



令和8年1月
志比田こども園

あけましておめでとうございます

新しい一年が、子どもたちにとって、笑顔がたくさんの年になりますように…。
今年も、子どもたちが健やかに成長していくことができるように、職員一同笑顔いっぱい頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事予定

7日(水)	避難訓練	30日(金)	お弁当の日
16日(金)	誕生会		
19日(月)・20日(火)・22日(木)	保育参観		
14・28日(水)	音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり)		
15・29日(木)	体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)		
6・20日(火)	英語教室(ひまわり)		

※ 1月生まれの子どもさんは、誕生カードに貼る写真の準備をお願いいたします。



お知らせ



○ 保育参観について

1月19日(月)、20日(火)、22日(木)に保育参観を予定しています。

☆ 10時～12時の間参観可能です。

☆ 駐車場の確保が難しいため、1家族2人まで(保護者のみの参加)とさせていただきます。

○ マラソン大会について

☆ 2月に予定していますマラソン大会は、体操教室内にて行います。

尚、ひまわり組の保護者の方は、最後になりますので見学できます。

○ 卒園式について

3月7日(土)に卒園式を予定しています。



～自己肯定感をのばす育て方～



『自己肯定感』とは、「自分は自分のことが好きだ」という気持ちのことを指しています。ありのままの自分「良いところも悪いところも、できていることもできていないことも含めて」を無条件で『これでいいんだ』と認め、大切にできる感覚のことです。子どもが大人になったとき、「自分の人生は基本的にOKだ」「自分はハッピーになれる!」と思う力をつけること、これこそが子育ての最大の目的です。

～子どもの自己肯定感アップ術～

○話を聞くときの4つのポイント○

①穏やかに聞く

子どもの話を聞く時は、「低め・ゆっくり・大きめ」を意識しましょう。
穏やかな落ち着いた声で、ゆっくりうなずきながら、大きめの声であいづちを打ちます。

②子どもの言葉を繰り返す

同じ言葉を繰り返してあげることで、子どもは「理解してもらえた」という気持ちになります。「嫌なんだ」と言われたら、「そっか、嫌かあ～」と同じ言葉を繰り返しましょう。

③目線を合わせてあいづちを打ちながら聞く

子どもに目線を合わせてゆっくりあいづちを打ちながら話を聞きましょう。1番大事なことは、子どもを急がせないこと。「それで?」「どうして?」などと、失礼に早に質問しないように気をつけましょう。



④感情的にならない

園での出来事を話した時、おかあさんが感情的に反応してしまうと、子どもは話しくくなくなってしまいますよね。感情的になりすぎないように心がけましょう。

乳幼児期は、心の土台をつくるとても重要な時期です。

このときに、親御さんから「〇〇ちゃん大好き」と愛情をたくさん注いでもらった子どもは、心に安定感が生まれ、「わたしは大丈夫」という自信＝自己肯定感を持てるようになります。

「自己肯定感」は、親が子どもに贈ることができる最大のプレゼント。

この自己肯定感を持つことで、心が満たされ、幸せに生きることができるようになるものなのです。

